

亀井たくま ニュース

発行 亀井 琢磨 2013年初夏の便り号 (通算第17号)

自宅 〒260-0042 千葉市中央区椿森3-13-8 携帯 090-3694-4173

事務所 〒260-0042 千葉市中央区椿森5-4-5 TEL/FAX 043-255-8108

ホームページは **亀井たくま** で検索をお願いします! メール DQG06110@nifty.com



市民の個人情報対策を! 歩道橋・信号の安全対策を! 千葉駅・東千葉駅周辺の中心市街地の活性化を!

少しずつ夏の足音が聞こえてくるようになりましたが、皆様お元気ですか?

千葉市議会平成25年度第1回定例会(3月議会)が終わりました。亀井たくまは8回目の一般質問(45分)に登壇しました。質問・提案の内容を抜粋してお知らせいたします。なお、今回の議会では、平成25年度予算の審議も行われました。予算審議にあたっては、地域の皆様方からいただいた声を行政当局に伝え、少しでも反映できるようにと努めてまいりました。

初心を忘れずに今後も働いてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします!

1 「住民票」「戸籍」の不正取得防止対策について

Q 昨今、「住民票」や「戸籍」の不正取得・悪用事件が増えており、たいへん心配している。特に守るべき存在である「DV」「ストーカー」「児童虐待」の被害者には、加害者等が住民票や戸籍等を勝手に閲覧したり、取得できないようにする制度があるが、まだまだ制度が知られていないように思う。制度のさらなる周知を求めるが、いかがか。

A 現在、被害者からの相談を受ける男女共同参画センターや各区保健福祉センターや市民課の各窓口で説明しているが、今後はホームページでも制度の概要や相談窓口を周知していく。

Q 弁護士・司法書士といった「法律家」は職務上、住民票や戸籍を入手できるし、勝手に「委任状」を偽造した「代理人」も同様に入手が可能である。住民の個人情報が本人が知らないうちに不正取得されている事件が全国で相次いでいるが、本市ではこれまでに不正取得の事例は存在したか。

A 愛知県の法務事務所が、司法書士の職務上請求書を偽造し、全国の市町村で1万枚の戸籍や住民票を不正に取得した事件(「プライム事件」として有名)で、本市でも不正取得事例が1件あったことを把握している。

Q 現在、仮に不正請求があったとしても、当該住民はその事実気づかないし、知ることすらできない。不正請求が発覚した場合には、当然にその旨を当該住民に通知すべきと思うが、市の見解はいかがか。

A 本人の権利利益の侵害を防ぐためにも、事実をお知らせすることが適切であると考えている。

Q そうであるならば、市民が自らの個人情報を自ら守ることができるように、本市においても、全国で導入が進んでいる「本人通知制度」の導入を求めるが、市の見解は。

A 不正取得の抑止効果について検証することが困難であるが、他市でも導入されていることから、運用状況を参考に検討してまいりたい。

「本人通知制度」とは??

自分の住民票や戸籍などが他人に取得されてしまう恐れや不安がある住民が、あらかじめ申し立て・事前登録によって、自らの住民票や戸籍が第三者によって請求・交付されたときに、「あなたの証明が交付されました」と通知する制度です。現在、全国の200を超える自治体で導入が進んでいます。

ストーカー・DV・児童虐待でお困りの皆様へ！

加害者等に「住民票」「戸籍」を見られないようにできます！！

DVやストーカー、児童虐待といった被害に遭われている方々は、命の危険性もあるため、住民票や戸籍の流出から絶対に守られなければなりません。被害に遭われている方は、関係機関への相談を経て、本市への申し立てによって、加害者等が住民票や戸籍の閲覧や取得ができないようにすることが可能です。ぜひこの制度をご活用ください。

☆お問い合わせは…

・中央区役所市民課(221-2109)または各区役所市民課へ。
・市民局市民サービス課(245-5134)



亀井はこう考える！

ここ数年、悪質な調査会社や法律家が、依頼を受けて、一般市民の戸籍や住民票を不正取得し、その情報を売買していたという事件が発覚しています。「住民票」や「戸籍」は、住所や家族構成、年齢や本籍まで多くの個人情報がかかれており、悪用されれば、大変な人権侵害につながる恐れがあります。これまで、実際に流出した個人情報をもとに全国でストーカー事件や脅迫事件も発生しており、対策が急がれています。また、昨今の「振り込め詐欺」「財産詐取」等の高齢者を狙った犯罪にも悪用されることをたいへん危惧しています。

全国では、こうした不正取得の対策として、「本人通知制度」の導入が少しずつ進んでいます。本市でも、市民の個人情報・プライバシーを守るために、「本人通知制度」の導入を強く求めました。

2 市民にやさしい安全なまちづくりについて

(歩道橋・歩車分離式信号機について)

- Q 平成23年第3回定例会で、撤去を求めて質問した「院内歩道橋」について、その後の進捗状況はどうなっているか。
- A 近隣町内会や学校等と合意形成が図られたことから、夏ごろまでに撤去を予定している。(→詳しくは4面へ！)
- Q 撤去後の院内交差点では、歩行者の安全のために、どのような環境整備を行うのか。
- A 歩道橋の撤去に合わせて、新たに横断歩道と歩行者用信号機を設置し、歩道の改良工事を実施していく。
- Q 「千葉市橋梁長寿命化修繕計画(歩道橋編)」を策定し、歩道橋のあり方について、撤去も含めて今後の管理の方針を明らかにしたことを評価する。この計画によって、市内の横断歩道橋37橋は、今後どのように管理を行うのか。
- A 利用者が多く必要性が高い24橋は、計画的に修繕・架け替えを行い、長寿命化を図っていく。利用者の減少等が見られる13橋については、「大規模修繕時に撤去」を基本とする「観察保全型」の維持管理を行っていく。
- Q この「計画」により、適切な維持管理だけでなく、維持管理にかかるコストの削減も期待されるが、どの程度の削減効果を見込んでいるのか。
- A 歩道橋の長寿命化とともに、今後50年間の維持管理コストは、116億円から70億円となり、46億円の削減を見込んでいる。
- Q 交通安全の観点から言えば、「歩道橋」も重要だが、現在では「歩車分離式信号」の方が現実的ではないか。「歩車分離式信号」の導入によって、交通事故は大きく減少するとの研究報告もあり、今後、駅周辺や学校周辺等を中心に整備を進めていくべきと思うが、市の見解は。
- A 人優先の安全・安心な歩行空間を確保するため、必要性の高いところから順次整備が進められることが適当と考えており、県警と協力しながら、歩行者の安全の向上に努めていく。

「千葉市橋梁長寿命化修繕計画」で
維持コストも削減！（※今後50年間）

橋梁 1020億円→530億円に！
(約500億円の削減)

歩道橋 116億円→70億円に！

亀井はこう考える！

笹子トンネル崩落事故を受けて、市の財政が厳しい中で、公共施設や各種インフラをどう長持ちさせて活用していくか、そして同時に住民の安全をいかに守っていくかということがあらためて課題となっています。

市では、平成22年5月に「千葉市橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、市内の橋梁の定期的な維持管理によって長寿命化を進めるとともに、今回、歩道橋についても、同様に長寿命化の方針が示されました。今ある施設やインフラを「使えるまで大事に使っていく」という姿勢はたいへん重要です。

また、子どもやお年寄りの交通安全という視点でいえば、現在、市内34か所に「歩車分離式信号機」が設置されています。安全・安心の歩行環境ということで、今後も多くの地域で整備が進むように求めました。

3 中心市街地のまちづくりと公共交通のあり方について

(1) 千葉駅および中心市街地のまちづくりについて

Q 現在、「千葉駅西口整備」が進められているが、西口からの新たなバス路線の整備を、どう進めていくのか。

A 現在、千葉駅東口と北口には1日1400本以上のバスが乗り入れている。そのうち臨海部方面のバスは約230本あるので、西にバスバースを3バース整備し、機能分担を図り、交通の利便性を高めたい。現在、バス事業者等とバス路線の整備や新設について協議を進めている。

Q 「千葉駅の建て替え事業」が期待されるが、鉄道自体の利便性の向上については、どのように進めていくのか。

A 市民の利便性の向上のため、「総武線各駅停車(西船橋・津田沼止まり)の千葉駅停車本数の増便」「成田エクスプレスの千葉駅停車本数の増便」等について、これまでJRに要望している。今回の千葉駅建て替えを契機に、引き続き要望していく。

千葉日報に掲載されました「2013年3月15日」

コミュニティバス ルートを一部変更へ

2月15日
一般公開

2月15日(月)は14日(日)も、一般公開が行われ、市は若葉区のコミュニティバスルートを一部変更する方針を明らかにした。麻生雄雄議員(民主)、蛭田浩文議員(未来創造)、亀井政隆議員(未来創造)ら、市議会議員(みんなの党)が登壇した。

市交通政策課によると、市は若葉区で、さしなバス(1周約31分)、おま(1周約25分)、いずみ(1周約40分)のコミュニティバスを運行している。いずみも千葉都市モノレール千城台駅を起点、循環型とする循環ルート。循環型のため場所によっては目的地まで時間がかかることから、市は、一部を千城台駅を拠点とする放射状のルートに再編する検討を開始。1周約15分間のさしなバスと1周約25分間のいずみバスとを並行して、各ルートの約40分〜1時間程度で往復もしくは循環できるようにした。

また、市は千葉駅西口地区の再開発に合せ、同駅から臨海部に向かうバス路線について西口広場の振り分けを図り、西口を臨海部へのバス拠点とする。また、地域の学校支援などの仕組みを検討するため、モテ地区を指定した上で、地域教育協議会の設立準備などを行う方針を示した。

にする方針を固めた。地元住民と協議し、2013年度の実施を目指す。ルート変更により新たな需要が喚起され、3路線の収支率(約41%)が、当初目標の50%に近づくと見込んでい

亀井はこう考える！

千葉駅西口の再開発事業が進められています。西口にロータリーと3つのバスバースができれば、海浜部にアクセスも良くなり、利便性向上につながります。今後、多くの路線が整備されるよう求めました。

また、千葉駅の建て替えと同時に、千葉駅自体のアクセス・利便性の向上も市民にとって不可欠です。成田エクスプレスの停車本数増加など、さらなる利便性の向上に向けて、今後もJRへの働きかけをお願いしました。

(2) 東千葉駅および周辺のまちづくりについて

Q 3月16日のJRのダイヤ改正により、東千葉駅は日中時間帯の各駅停車が上下線で6本も減少することとなり、地域住民の利便性が低下することが懸念されるが、市としてこのことをどのように考えるか。

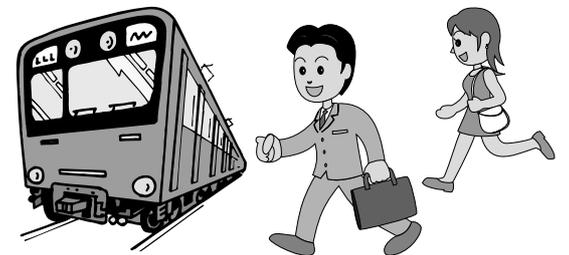
A 東千葉駅利用者への影響が懸念されることから、今後実態を把握し、対応を考えていく。

Q 昨今では、「浜野」「千葉みなと」「本千葉」にも快速電車が停まるようになり、内房・外房線でもほとんどの駅で快速が停車している。今後の千葉市の中心市街地の活性化を考えたときに、たとえば、「東千葉駅」への快速停車について、JRに要望していくことを求めるが、市としての見解はいかがか。

A JRが快速を停車させる要件を考慮すると、利用者数、ホームの延長・改築等の課題があり、難しいと考える。

Q 快速停車は今すぐ難しいとしても、栄町・富士見などの中心市街地の活性化を考えるのであれば、「千葉駅」と同時に「東千葉駅」および周辺地域整備も今後きちんと考えていくべきと思うが、市の見解はいかがか。

A 中心市街地の活性化のため、都市再生整備計画の策定協議を進めている。計画区域の中に、東千葉駅から栄町側のエリアを位置づけており、「回遊性の向上」によって、この地域の活性化を図ることが課題であると認識している。



亀井はこう考える！

3月のダイヤ改正により、東千葉駅では日中6本の電車がなくなり、成田線は2時間に1本しかない時間帯も発生しています。地域の方から、「電車が不便になって困る」とのご意見を頂戴し、今回の質問・提案を行いました。また、蘇我地域の方々からは、京葉線の快速電車が各駅停車化して、利便性が低下したというご意見も頂戴しています。東千葉駅および京葉線については、市として実態把握をすることや利便性の向上に向けてのJRとの協議を要請しました。

現在、市では「中心市街地の活性化」に取り組んでいます。西口再開発と同時に、千葉駅～東千葉駅間の富士見や栄町地域も含めて「回遊性のあるまちづくり」を進め、活性化に取り組むべきと提案しました。

皆様の要望が実現へ！



「院内歩道橋」ついに撤去へ！ 信号と横断歩道も整備へ！

今回の質問により、院内地区の皆様より要望のあった「院内交差点歩道橋」がついに撤去されることとなりました。工事は7月ごろを予定しており、現在取り組みが進められています。歩道橋を撤去し、新たに横断歩道と歩行者信号を敷設し、歩道部分の改良も行われる予定です。



祐光の車道と歩道が改良工事がスタート！

祐光地区の皆様から要望のあった「祐光2丁目」の県営住宅・旧コジマ電機前の歩道の改良工事が行われることとなりました。路面にデコボコや段差などがあり、「危険だ」「歩きづらい」とこれまで要望をいただいていたが、車道改良とともに歩道改良工事も実現しました。

※建設局および中央・美浜土木事務所の協力があり、実現いたしました。関係者の方々のご尽力に感謝いたします。



生実町の見通しの悪い 交差点への信号機敷設を！

現在、取り
組み中です！

生実町の住民の皆様から要望のあった交差点(市埋蔵文化財調査センターに入る交差点)への信号機敷設については、市民局、千葉中央警察署へそれぞれ要請活動を行いました。交通量や現場の道路状況からすぐに設置は

市政へのご意見は。

TEL/FAX 043-255-8108 携帯電話 090-3694-4173
(事務員もおらず、1人で活動しておりますので、留守が多いです。
携帯電話か留守番電話にメッセージをお願いします！)
メール dqg06110@nifty.com お手紙も大歓迎です！



亀井たくまのプロフィール

1980年生まれ。椿森出身・在住。33歳。作草部幼稚園、都賀小、椿森中、市立千葉高、早稲田大学政経学部、同大学院公共経営研究科修了。行政書士。防災士。千葉市スポーツ推進委員。院内小スポーツ振興会委員、椿森中青少年育成会委員。ホームヘルパー2級。2007年の市議選は21票差で落選。2011年、5622票を頂戴し当選。

趣味は昭和時代の懐メロです。(懐メロ談義しませんか！)好きな歌手は灰田勝彦です。

市民の皆様と一緒にクリーン・あたたかな市政をめざします！

ワンコインカンパ(1口500円・複数口大歓迎!)にご協力ください。
郵便振替口座 00190—7—456984 亀井たくまと亀の歩みの会

最後までお読みくださいますと、ありがとうございました！